

日本原子力学会 第 132 回倫理委員会  
議事録

1. 日 時：2022 年 7 月 8 日（金）15:00～17:00
2. 場 所：Web 会議
3. 出席者：大場委員長、福家副委員長、神谷幹事、池田委員、伊藤委員、金谷委員、小林委員、菅原委員、手柴委員、中野委員、中村委員（委員 13 名中 11 名出席）  
後藤特別委員、山岡特別委員
4. 資 料：
  - 倫 132-1 前回議事録（案）
  - 倫 132-2-1 倫理委員会活動計画
  - 倫 132-2-2 倫理委員会役割分担表
  - 倫 132-3 2022 年秋の大会企画セッション企画セッションに係る企画・準備について
  - 倫 132-4 倫理規程制定 20 周年記念シンポについて
  - 倫 132-5 （欠番）
  - 倫 132-6 標準委員会における倫理規程に関する講演でいただいたご質問等
  - 倫 132-7 「事故調提言フォローを基盤とした未来の日本原子力学会の活動への提言」

5. 議事概要：

(0) はじめに

学会理事の改選に伴う理事からの委員、特別委員の変更について大場委員長から紹介があり、また、出席者それぞれから自己紹介を行った。

(1) 前回議事録について

神谷幹事から資料 132-1 に基づき説明があり、異議なく了承された。

(2) 活動計画および役割分担について

福家副委員長から資料 132-2-1、132-2-2 に基づき説明があった。主な確認事項等は以下のとおり。

<活動計画>

- ・委員会内のミニ講演会について、計画を立てていく。去る 5 月の土田先生分を実績として追記する。
- ・20 周年企画の学会誌連載企画の最新状況を追記した。

<役割分担>

- ・2023 年春の年会以降の分担について、別途メールにて各委員からの立候補を募ることとする。
- ・年会・大会の開催地を追記する（2023 年春・東大駒場、2023 年秋・名大）。

### (3) 2022 年秋の大会企画セッションについて

神谷幹事から資料 132-3 に基づき、秋の大会企画セッションの準備状況について説明があった。主な議論は以下のとおり。

- ・立地自治体関係者に打診して了解が得られたので、それも踏まえて 7/4 までに学会事務局に最終登録済み。
- ・総合討論の論点などについて、7/11 に講演者、座長を含む関係者打合せを予定。
- ・当日の役割分担等については今後詰めていく。

### (4) 20 周年シンポジウムについて

福家副委員長から資料 132-4 に基づき説明があった。主な議論は以下のとおり。

- ・開催日時は 9 月 10 日（土）9:50～12:20 として最終調整を進める。
- ・基調講演について、立地自治体の首長に依頼し、快諾いただいた。
- ・また、パネルディスカッションへの YGN からの参加も了解を得た。
- ・当日、学会事務局会議室は使用できないので、オンライン開催の運営センターとなる場所を別途確保する。
- ・7 月末までに開催案内を配信することを目標とする。
- ・8 月中旬くらいまでに、パネルディスカッション参加者との事前打ち合わせを計画する。

### (5) その他

- ・大場委員長から、6 月 1 日に実施された標準委員会の倫理教育での倫理規程に関する質問等について資料 132-6 に基づき説明があり、各自目を通しておくこととした。次回倫理規程改定の検討の際の参考とする。
- ・神谷幹事から、資料 132-7 に基づき、学会から配信されている「事故調提言フォローを基盤とした未来の日本原子力学会の活動への提言」のうちの倫理委員会関連の記述について紹介があった。
- ・伊藤委員から「研究機関の安全文化」についての検討状況の紹介があり、WG での議論を進めていくとの説明があった。

6. 次 回：8 月中旬から 9 月初旬の開催として、別途調整することとした。

以上